

# 平成30年度予算

# 重点事業



平成30年度一般会計当初予算額は1,246億4,920万円(前年度比6.8%増)と過去最大の予算規模となりました。そのうち新規・拡充事業は全223事業で、約62億1,000万円を計上し、昨年に引き続き、持続発展都市対策を重点化しています。新規・拡充事業から重点事業を紹介します。

※拡充事業は既存の予算額を含まない、純増した予算額を掲載。

## 持続発展都市対策4つの柱

2014年に「消滅可能性都市」と位置付けられて以降、持続発展都市への転換を図るため、様々な対策を展開しています。新規・拡充事業全体の約7割である115事業、40億8,000万円を対策経費に計上しています。

### 1 子どもと女性にやさしいまちづくり

58事業 / 約32億2,000万円



わたしらしく、暮らせるまち。

わたしらしく、暮らせるまち。

●女性にやさしいまちづくり推進事業…1,737万円(拡充)

ひとりひとりの多様なライフスタイルを大切にすることを基本コンセプトに、民間や関係機関などと連携・協働を深めながら、女性や子育て世代、働く世代のニーズや意見を広く、きめ細やかに取り入れ、様々な分野での施策・事業を展開していきます。



▲いろいろなライフスタイルを楽しむための情報サイト

### 「待機児童ゼロ」維持とサポートの新展開!

- 区立保育園の紙オムツの処理委託…418万円
- 私立保育園・地域型保育事業等施設でのオムツ廃棄回収…875万円
- 訪問型病児保育年度限度額の拡充…130万円(拡充)
- 安全対策強化事業補助事業…9,100万円



2017年4月に達成した待機児童ゼロを維持するため、認可保育所10園、600名の定員増加を図ります。また、保育コンシェルジュを増員し、様々な保育サービスの利用を支援します。そのほか、自治体初の取組みとして、区立・私立保育園および地域型保育事業施設などでの園児の紙オムツを区が処分し、保護者の負担を軽減します。

### 小さな公園の新しい活用を提案

- 小規模公園活用プロジェクト…360万円
- 公園トイレ等改修事業…3億5,100万円

地域に点在する公園を新たな地域コミュニティの場として活用するプロジェクトがスタートします。また、公園などのトイレを順次改修するとともに、地域で活躍する若手デザイナーを起用し、トイレアートを展開していきます。



▲アートトイレ第1号の池袋公園

### 子どもを受動喫煙から守る!すべての公園を全面禁煙化

- 子どものための禁煙外来治療費助成事業…133万円

10月1日から公園などの全面禁煙化を実施します。あわせて、平成30年度より妊婦本人および妊婦や18歳未満の子どもの同居喫煙者などで禁煙意思のある方が禁煙外来を受診し、治療が完了した場合に助成を行ない、禁煙を支援します。



### 2 高齢になっても元気で住み続けられるまち

### 3 様々な地域との共生

24事業 / 約1億円

### 全国初!「選択的介護モデル事業」を実施

- 選択的介護モデル事業…1,100万円(拡充)

訪問介護サービスと保険外サービスを柔軟に組み合わせ提供する「選択的介護」のモデル事業を実施します。「豊島区モデル」となる適正な運用ルールなどを定め、介護が必要になっても自分らしく暮らせるまちづくりを推進していきます。

### 「新たな支え合い」の仕組みづくり

- コミュニティソーシャルワーク事業…1,600万円(拡充)

コミュニティソーシャルワーカー(CSW)を段階的に増員し、区内12か所に配置します。CSWと町会、民生委員などとの連携をより一層強め、「地域共生社会」を実現していきます。

### 姉妹・交流都市との関わり

- 地方との共生推進事業…150万円(拡充)

区民のライフスタイルの選択肢を増やすことにつながるよう、姉妹都市である埼玉県秩父市や友好関係にある市町村などとの共生を推進していきます。

### 4 日本の推進力

### 「国際アート・カルチャー都市」36事業 / 約14億3,000万円

### 東アジア文化都市開催へ!国際舞台への足固め

- 東アジア文化都市推進事業…1億3,100万円(拡充)

日中韓の各国から文化芸術による発展を目指す都市を毎年1都市選定し、様々な文化イベントを展開する「東アジア文化都市」の2019年国内都市に決定しました。「マンガ・アニメ」「舞台芸術」「祭事・芸能」を柱とした事業を展開します。平成30年度は基本計画の発表、ロゴ作成やイベント開催などにより、年明けのオープニングへとつなげます。



▲提供:池袋ハロウィンコスプレフェス2017/niconico



▲フェスティバル/トーキョー17 オープニングプログラム「Toky Toki Saru(トキトキサル)」



▲としま能の会

### アフター・ザ・シアターでまちの魅力アップ!

- 豊島区アフター・ザ・シアターの検討事業…50万円

国際舞台にふさわしい都市として豊島区の強みを生かした「安全・安心に観劇・鑑賞後の余韻を楽しめる場」(アフター・ザ・シアター)を実現するため、各分野に精通する専門家からなる懇談会を開催し、検討をさらに進めます。



### 公園、広場がまちを変える!誰もが主役の「劇場都市」へ

- 池袋西口公園整備事業…3億800万円
- 公園の整備事業(継続)
- 大塚駅周辺整備事業(継続)

池袋西口公園は、文化芸術を発信する劇場公園として2019年秋にオープンします。地元イベントからフルオーケストラまで、多様な催しに対応できる機能を備え、日常は憩いの場として、災害時は一時待機場所として活用します。



(イメージ図)

### 池袋副都心内を回遊する電気バス 2019年運行開始!

- 池袋副都心移動システム推進事業…2億8,400万円

池袋副都心内などを安全・快適に移動できる環境に優しい電気バスを導入します。ドーンデザイン研究所代表/水戸岡鋭治氏による車両デザイン、バス停などの関連施設やチケット、制服のデザインなど総合的なプロデュースを行ないます。

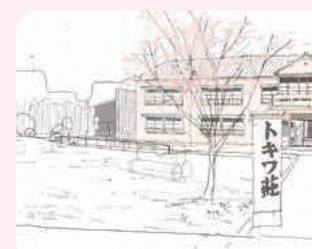


▲車両デザイン案

### マンガ・アニメの聖地から世界へ発信

- (仮称)マンガの聖地としまミュージアム整備事業(継続)
- マンガ・アニメ等を活用した観光事業…2,000万円(拡充)

南長崎花咲公園内に「トキワ荘」を復元し、2020年春にマンガ・アニメミュージアムとしてオープンします。日本のマンガ文化とトキワ荘を愛する方とともに創り上げていくため「トキワ荘関連施設整備基金」を創設しました。また、池袋を舞台とするPRアニメを(株)アニメイトと共同制作します。

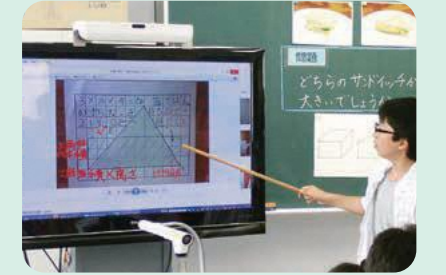


※各分野を重複する事業あり。

## 次世代教育プログラムの展開

### AI時代を生きる教育の推進

- 学校学習用パソコンの整備…3,000万円(拡充)



タブレットPC1,500台を新規に追加し、3人に1台体制を整えます。アクティブラーニングやプログラミング教育などに活用することで、情報活用能力向上と新しい時代の教育環境を整備します。

### 切れ目のない英語教育

- 次期学習指導要領の実施に向けた英語教育充実事業…1,385万円(拡充)



ALT(外国語指導助手)の時間数を増やし、聞く・話す・読む・書くの英語教育4観点を切れ目なく徹底させます。外国人とも積極的に話せる、使える英語教育を目指します。

## 安全・安心なまちづくり

### 災害対策の強化

- 救援センター等備蓄関係事業…800万円(拡充)
- 地域防災計画推進事業…100万円
- 災害廃棄物処理計画の策定事業…324万円 ほか



簡易給水タンクを40基購入し、断水地域への給水体制を整えます。また、災害時の受援に関する考え方の整理や廃棄物の処理など、速やかに復旧・復興できる体制作りを進めています。

### セーフコミュニティの推進

- 国際セーフコミュニティ推進事業…143万円(拡充)
- 鉄道駅等バリアフリー推進事業(継続)
- 地域における見守り活動支援事業…1,071万円(拡充)
- 自動通話録音機の設置推進事業…219万円(拡充) ほか



セーフコミュニティの再認証を取得し、「けが」や「事故」などの健康を阻害する要因を予防する取組みを継続します。また、区立小・中学校の国際セーフコミュニティの認証取得、駅のホームドア設置やバリアフリー化、地域の防犯カメラ設置助成、振り込め詐欺防止のための自動通話録音機の無料貸し出しなどを行ない、安全・安心なまちづくりを進めています。

## 特色ある事業

### 住宅宿泊事業法施行「豊島区ルール」で安全・安心

- 住宅宿泊事業法施行に伴う対応…128万円

住宅宿泊事業運営の適正化を図るため、届出前の事前準備や近隣への周知、トラブル時の駆けつけ義務を課すなど事業者への指導を徹底するとともに、警察・消防と連携し、区民の生活環境の悪化を防止します。

### 増える外国人に対応

- テレビ電話による多言語通訳サービス委託事業…280万円

窓口手続きや相談に対応できるよう、タブレット端末による電話を活用した多言語通訳サービスを試行的に実施し、12か国語に対応できるようにします。